

南木曾中学校 卒業式 あいさつ (要 旨)

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様、お子様の健やかな成長、晴れの門出に心よりお喜びとお祝いを申し上げます。先生方には、子ども達が学校の内外を問わずお世話になりました事、卒業にお導き頂いた事に敬意と感謝を申し上げます。

さて卒業生の皆さん、今のお気持ちはいかがでしょうか。皆さん方は小学校中学校という9年間の義務教育を終えて、4月からは自らが選び自らが決めた新しい生活を始めることとなります。中学を出れば今まで以上に自分で考え、自分で決めて、最終的には自分の責任で行動する機会が増えてこようかと思えます。多少の不安や心配もあるかもしれませんが、中学校で習い覚えたこと身につけた事を活かしながら新しい生活に臨んでいって欲しいと思えます。

本日卒業される37名の皆さんは、南木曾町の大切な宝物、貴重な財産だと思っています。これまでもお父さんお母さん、先生方、地域の大勢の人達が皆さんを見守って来てくれました。4月からは町外に出る人、親元を離れる人もあろうかと思いますが、これからも皆さんを応援する人たちが南木曾には沢山いること、そんな「ふるさと南木曾」があることを忘れないで新しい生活を頑張ってください。

「青雲の志」という言葉があります。「青雲」は青い雲と書いて、雲の上にある青空の事をさしています。その雲の上の青空に届くような大きな志を持つ事、それが青雲の志の意味です。皆さん方は3年間、苦勞しながらも確実に成長してきました。成長するたびに新しい力や能力も身に付けてきました。今こそ身に着けた力を活かして自分の将来の夢・希望、それはまさに「青雲の志」とも言える大きな未来に向かって歩んでくれることを願ってやみません。そして南木曾中学校で学んだ若者が、これからの日本の未来や地域を担ってくれる有望な人材として、大きく成長してくれることを楽しみにしながら卒業にあたってのハナムケの言葉とします。

今日は本当におめでとう。

(R8.3.18 南木曾中学校体育館)